

THE 12TH WORLD SOFT TENNIS CHAMPIONSHIPS HIROSHIMA JAPAN 2003

2003年11月4日(火)～11日(火) 広島市中央庭球場、広域公園テニスコート

世界五大陸(アジア・ヨーロッパ・北中南アメリカ・オーストラリア・アフリカ)から30ヵ国(地域)が参加し盛大に開催されました。

日本勢は女子シングルスで河野加奈子選手が金メダル、玉泉春美選手・渡邊梨恵選手が銅メダル、男子シングルスで高川経生選手は惜しくも銀メダル、ダブルスは女子玉泉春美・上嶋亜友美組銀メダル、金 智恩・濱中洋美組銅メダル、団体戦は男女とも銅メダルでした。

第12回世界ソフトテニス選手権大会は2003年11月5日から9日までの5日間、広島市、広島中央庭球場ほかにおいて開催されました。ソフトテニスの国際大会としては4年に1度のこの大会が唯一の世界規模の大会であり、今回はヨーロッパから7ヵ国を始め、初参加が10を超える状況で過去最多の30ヵ国(地域)、約300名の役員選手が参加し、盛会のなかに終了しました。

競技は6日から9日までの4日間、個人戦シングルス、ミックスダブルス、ダブルス、団体戦の順で行われ、従来とは違い1人のプレーヤーが4種別に重複して出場することが可能で、それぞれの種目で真の世界一を競い、白熱した試合が展開されました。

日本選手団は会場を埋め尽くした大観衆の熱い声援をうけ力一杯のプレーを行い、韓国には及ばなかったものの、金メダル1個・銀メダル2個・銅メダル5個を獲得しました。

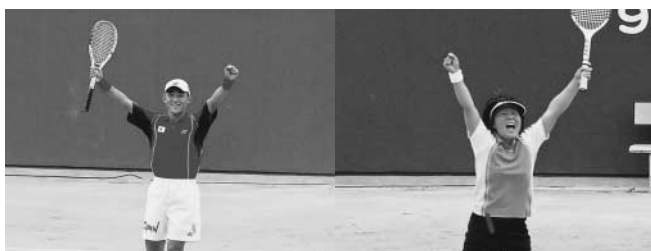
また、今回の大会に全世界から広く参加が得られたことで、今後の国際普及にも大きなステップになると考えられ、特にアジア中心から世界のソフトテニスへの飛躍に貢献するものと期待されます。



日本男子チーム



日本女子チーム



男子シングルス2位
高川

女子シングルス1位
河野



開会式選手宣誓 小峯・河野



開会式

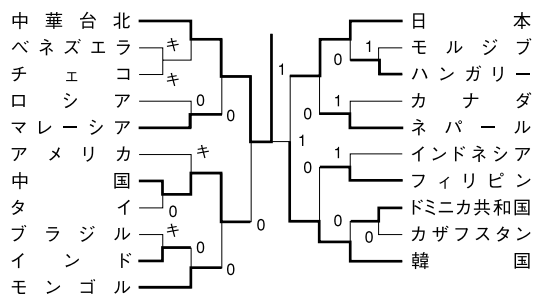
2005年第4回東アジア競技大会(マカオ・チャイナ)釜山・大阪に続き ソフトテニスが3大会連続正式実施競技に決定!

昨年11月2日(土)・3日(日)にマカオ・チャイナで開催された、第19回東アジア競技連合(EAGA)会議において、2005年にマカオ・チャイナで開催される、第4回東アジア競技大会実施競技種目が決定され、「ソフトテニス」は、釜山・大阪に続き3大会連続実施競技として決定された。

開催期間は、2005年10月29日～11月6日の9日間で「ソフトテニス」は11月に予定をされており、団体戦・個人戦(ダブルス・シングルス)の男女計6種別が行われる。

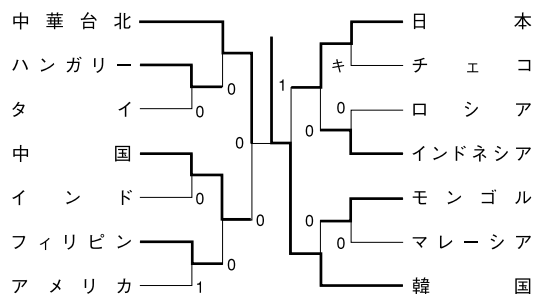
大会結果

国別対抗男子



王 俊 彦 趙 士 城	楊 勝 發	林 朝 章 方 同 賢	中 華 台 北	▼決勝	金 法 顕 金 耿 漢	方 俊 煥	李 源 學 劉 永 東	韓 国	王 俊 彦 趙 士 城	楊 勝 發	林 朝 章 方 同 賢	中 華 台 北	▼準決勝	中 華 台 北	張 丹 趙 科	陳 麒	熊 俊 楊 旋 坤	日 本	中 堀 高 川	東 司	浅 川 小 峯	韓 国	李 源 學 劉 永 東	方 俊 煥	金 法 顕 金 耿 漢	中 華 台 北
⑤	3	⑤	②		⑤	④	1	②		④	⑤	②														
2	④	3	1		1	1	⑤	1		0	2	0														

国別対抗女子



朴 鍾 淑 李 善 美	金 英 淑	朴 英 姬 金 明 希	韓 国	▼決勝	朴 鍾 淑 金 明 希	金 英 淑	朴 英 姬 張 美 花	韓 国	蕭 淑 琳 藍 奕 芸	江 婉 綺	周 秋 萍 蕭 雅 馨	中 華 台 北	▼準決勝	中 華 台 北	蔣 婷 趙 婷 婷	戴 婷 宗 瑩	李 臻	日 本	玉 泉 春 美 上 嶋 亜 友 美	河 野 加 奈 子	辻 美 和	韓 国	朴 鍾 淑 李 善 美	方 燕 玲 江 婉 綺	周 秋 萍 蕭 淑 琳	中 華 台 北
④	⑤	②			⑤	④	3	②		④	⑤	②														
3	2	0			1	3	⑤	1		0	2	0														

男子ダブルス

順位	選手名	国 名
1	金 法 顕／方 俊 煥	韓 国
2	李 源 學／劉 永 東	韓 国
3	金 耿 漢／呉 成 栗	韓 国
	方 同 賢／楊 勝 發	中 華 台 北
5	中 堀 成 生／高 川 経 生	日 本
	浅 川 陽 介／小 峯 秋 二	日 本
	東 司／渡 邊 彦 継	日 本
	川 村 達 郎／花 田 直 弥	日 本

女子ダブルス

順位	選手名	国 名
1	朴 英 姬／金 明 希	韓 国
2	玉 泉 春 美／上 嶋 亜 友 美	日 本
3	濱 中 洋 美／金 智 恩	日 本
	金 英 淑／張 美 花	韓 国
5	辻 美 和／河 野 加 奈 子	日 本
	朴 鍾 淑／李 善 美	韓 国
	方 燕 玲／江 婉 綺	中 華 台 北
	周 秋 萍／蕭 淑 琳	中 華 台 北

男子シングルス

順位	選手名	国 名
1	方 俊 煥	韓 国
2	高 川 経 生	日 本
3	李 源 學	韓 国
	呉 成 栗	韓 国
5	中 堀 成 生	日 本
	林 朝 章	中 華 台 北
	花 田 直 弥	日 本
	趙 科	中 国

女子シングルス

順位	選手名	国 名
1	河 野 加 奈 子	日 本
2	朴 英 姬	韓 国
3	玉 泉 春 美	日 本
	渡 邊 梨 恵	日 本
5	フ ォ ド ー ル ・ ツ ァ ッ ツ ァ	ハ ン ガ リ ー
	辻 美 和	日 本
	金 英 淑	韓 国
	周 秋 萍	中 華 台 北

混合ダブルス

順位	選手名	国 名	順位	選手名	国 名
1	金 耿 漢／朴 英 姬	韓 国	5	高 川 経 生／金 智 恩	日 本
2	金 法 顕／張 美 花	韓 国		小 峯 秋 二／玉 泉 春 美	日 本
3	方 同 賢／周 秋 萍	中 華 台 北		東 司／上 嶋 亜 友 美	日 本
	劉 永 東／朴 鍾 淑	韓 国		趙 士 城／蕭 淑 琳	中 華 台 北

平成16年を迎えて

(財)日本ソフトテニス連盟会長
海部 俊樹

昨年は、①競技規則の見直し、②世界選手権大会の開催、③国際性の向上、④生涯スポーツとしての普及、⑤広報力の向上の5つの事業を主な事業として展開してまいりました。

10年来的懸案事項であったルール改訂は、1年をかけて多くの方々の意見を反映して実現しました。

広島で開催された世界選手権大会では、残念ながら金メダルが1個という成績でありましたが、出場国が30ヵ国・地域、その内アジアから14ヵ国・地域で他の16ヵ国はヨーロッパやアメリカ等の5大陸にまたがった世界的な形で国際大会が開催できたことは、順調に国際性の向上が図られていることと評価でき、この大イベントを成功裡に導いてくれた広島の関係者に心からお礼を申し上げます。

新しい取組みとしての「ソフトテニスの日」も、9月から10月を中心に全国展開でいろいろなイベントが開催され、全日本選手権大会のNHKテレビ放送が継続して実施できました。

新長期基本方針の実施計画3年目を迎えた本年は、当連盟創立80周年、ソフトテニス創始120周年の記念すべき年です。

4月1日からのスムーズなルール改訂の施行、そして観客、マスコミなどにアピールできる大会のあり方やスコアボードやゼッケンの検討を行い競技性の向上を図ります。

タイのチェンマイで開催されるアジア選手権大会での必勝を期し、競技者育成のプログラムの策定と指導者バンクの創設に新たに取り組む競技力の向上を目指します。

そして国際組織の強化を念頭におきながら国際普及活動に努力します。

生涯スポーツとしてのソフトテニスの一層の普及を図るため、10月の第1週の日曜日を「ソフトテニスの日」として制定し、小学生からシニア層までの愛好者が全国各地で思い切り汗を流して楽しみ、ソフトテニスの歌が全国で流れることを願っています。

また、当連盟の最重要課題である会員登録制度の徹底を図るため、時代の変化に対応したITシステムの構築とホームページの充実、そして小・中学生の会員登録有料化の準備を進めていきます。

新長期基本方針の課題をさらに着実に推進してまいります。皆様のご支援をお願い申し上げます。

平成16年度事業計画書

- 会員登録制度の徹底をはかる。
 - (1)登録状況の把握
 - (2)傷害補償制度の徹底
 - (3)会員報の発行
 - (4)小・中学生の会員登録有料化の準備
- 競技力向上に関し、次の事業を実施する。
 - (1)ナショナルチームの強化合宿
 - (2)ジュニア・ナショナルチームの強化合宿
 - (3)競技力向上のための海外遠征
 - (4)強化スタッフの各種大会視察
 - (5)競技力向上のための調査・研究
 - (6)競技者育成プログラムの策定
- 指導者養成のために、次の事業を実施する。
 - (1)全国高等学校指導者研修会
 - (2)公認スポーツ指導者研修会
 - (3)小・中学生指導者を対象とする派遣講習会
 - (4)指導者バンクの創設
- アンチ・ドーピングに関し、次の事業を行う。
 - (1)アンチ・ドーピングに関する啓蒙活動
 - (2)国内大会におけるドーピング検査の実施
- 地域グループ育成のため、次の事業を実施する。
 - (1)地域クラブ・ジュニアクラブの育成
 - (2)支部中学校大会の補助
 - (3)支部レディース大会の補助

- (4)ソフトテニスの日を制定
- (5)指導者バンクの創設
- 国内競技会を大会実施要項に基づき、別表のとおり実施する。
 - (1)平成16年度大会日程および会場
- 大会見直しの検討と大会運営の改善
 - (1)全日本選手権大会の見直し
 - (2)全日本団体選手権大会の創設
 - (3)大会開催地関係費の増額
 - (4)スコアボード・ゼッケンの検討
- 地域における競技会開催に、次のとおり補助を行う。
 - (1)9地区選手権大会
 - (2)地区高校選抜大会
 - (3)10地区中学選手権大会
 - (4)壮年東西対抗大会
 - (5)超壮年東西対抗大会
 - (6)全日本学生同好会大会
- 公認審判員制度に関し、次の事業を実施する。
 - (1)マスターレフェリーの認定
 - (2)マスターアンパイヤーの認定
 - (3)1級審判員の検定会、研修会の実施
 - (4)1級審判員の認定(新規、更新)
 - (5)2級審判員の認定(新規、更新)
 - (6)ジュニア審判員の認定
 - (7)主要大会における派遣審判員制度の実施
 - (8)ソフトテニスハンドブックの施行(競技規則改訂)
- 技術等級制度に関し、次の事業を実施する。
 - (1)マスターの認定
 - (2)技術等級の認定
 - (3)名誉指導員アルバム作製
- 用具・施設の公認に関し、次の事業を行う。
 - (1)ラケットの証紙、ネットの証書の発行
 - (2)新規公認、更新手続き
- 機関紙「ソフトテニス」を毎月発行する。
- 広報に関し、次の事業を行う。
 - (1)新聞報道の充実
 - (2)スポーツ衛星チャンネル「ガオラ」のレギュラー放送
 - (3)全日本選手権大会のNHKテレビ放送の継続
 - (4)ITシステムの構築とホームページの充実
 - (5)大会記録集の発行
 - (6)その他の広報活動
- 各種表彰を、次のとおり行う。
 - (1)国内大会入賞者
 - (2)支部功労者
 - (3)優良団体
 - (4)優秀監督
 - (5)優秀選手
 - (6)全日本ランキング
 - (7)国際大会入賞者
- 国際競技大会へ代表選手団を、次のとおり派遣する。
 - (1)第5回アジア選手権大会(タイ・チェンマイ)
 - (2)日・韓・中ジュニア交流競技会
 - (3)第3回チャイニーズカップ国際大会
- 国際大会等へ視察員を派遣する。
- 国際関連諸規定の制定と国際組織運営の見直しを図る。
- 国際普及の促進に関し、次の事業を行う。
 - (1)各国におけるソフトテニス普及活動の指導および補助
 - (2)各国コーチ、選手の日本招聘
 - (3)用具、用品の支援
 - (4)支部等の国際普及活動への補助
- 国際競技会への振興に関し、次の事業を行う。
 - (1)国際競技会への選手団派遣に対する各国補助
- 国際ソフトテニス連盟、アジアソフトテニス連盟に活動の支援をする。
- ソフトテニスの歌の周知と活用
- 長期基本方針に基づく課題の検討と対策の推進

平成16年度 大会日程並びに開催地一覧

	大会名	開催地	日 程	17年度		大会名	開催地	日 程	17年度
主催大会	アジア選手権大会日本代表予選会	愛知県・一宮市	5月 2日(日)～4日(火・祝)		共催大会	ハイスクールジャパンカップ	北海道・札幌市	6月25日(金)～27日(日)	札幌市
	全日本シングルス選手権大会	奈良県・明日香村	5月15日(土)・16日(日)	中 四 国		西日本シニア選手権大会	京都府・福知山市	7月 3日(土)・4日(日)	中 国
	全日本小学生選手権大会	山形県・山形市他	7月29日(木)～8月1日(日)	近 畿		西日本選手権大会	和歌山県・和歌山市他	7月17日(土)・18日(日)	中 国
	全日本実業団選手権大会	岡山県・岡山市	8月 6日(金)～8日(日)	神戸市・姫路市		東日本選手権大会(成年・シニアの部)	静岡県・静岡市他	7月17日(土)・18日(日)	北海道・東北
	全日本社会人選手権大会	千葉県・白子町	9月 4日(土)・5日(日)	九 州		東日本選手権大会(一般の部)	静岡県・浜松市	7月17日(土)・18日(日)	北海道・東北
	全日本シニア選手権大会	福岡県・福岡市他	9月 3日(金)～5日(日)	東海・北信越		全日本レディース大会(個人戦)	愛媛県・松山市	8月 3日(火)～8月5日(木)	熊 本 県
	JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	広島県・広島市	9月 4日(土)・5日(日)	広 島 市		全日本高校選手権大会	島根県・松江市	8月 1日(日)～8日(日)	千 葉 県
	天皇賜杯・皇后賜杯・全日本選手権大会	広島県・広島市他	9月24日(金)～26日(日)	厚 木 市		全日本学生選手権大会	千葉県・白子町	8月 8日(日)～13日(金)	
	日本実業団リーグ	愛知県・一宮市	11月12日(金)～14日(日)	北海道・東北		全国中学校大会	栃木県・黒磯市	8月20日(金)～22日(日)	岐 阜 県
	全日本クラブ選手権大会	埼玉県・秩父市	11月 6日(土)～7日(日)			全日本レディース決勝大会(団体戦)	千葉県・千葉市	8月23日(月)～25日(水)	千 葉 市
	日本リーグ	広島県・広島市	11月 4日(木)～7日(日)	広 島 市		スポーツ・レクリエーション祭	福井県・福井市	10月 2日(土)～5日(火)	北 上 市
	全日本インドア選手権大会	大阪府・大阪市	17年 2月 6日(日)	大 阪 市		全日本高校選抜大会	愛知県・名古屋	17年 3月29日(火)・30日(水)	名古屋
	日本リーグ入替戦	愛知県・名古屋	17年 2月12日(土)・13日(日)	東 京 都	主管大会 その他	日・韓・中ジュニア交流競技大会	中国・吉林省	8月23日(月)～29日(日)	日 本
	都道府県対抗全日本中学生大会	三重県・伊勢市	17年 3月26日(土)～28日(月)	伊 勢 市		第59回 国民体育大会	埼玉県・狭山市	10月23日(土)～27日(水)	岡 山 市
	全国小学生大会	千葉県・白子町	17年 3月31日(木)～4月2日(土)	白 子 町		国際アジア選手権大会	タイ・チェンマイ	12月 7日(火)～12日(日)	マ カ オ
						ねんりんピック	群馬県・高崎市	10月16日(土)～18日(月)	北 九 州 市

会計登録集計表

平成16年2月17日現在

	支部名	一般		小学生		中学生		高校生		高専		学 連		合 計	
		団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
1	北海道	179	2,648	15	442	230	7,630	160	3,709	1	4			585	14,433
2	青 森	55	729	14	143	110	4,734	48	1,158					227	6,764
3	岩 手	68	1,560	23	421	156	6,293	86	2,612	1	20			334	10,906
4	宮 城	74	753	14	232	195	8,666	95	2,594					378	12,245
5	秋 田	26	500	6	148	81	3,904	50	1,414					163	5,966
6	山 形	32	604	15	405	74	4,017	49	1,450					170	6,476
7	福 島	62	696	26	493	164	8,254	82	1,980					334	11,423
8	茨 城	52	706	7	247	194	12,654	85	1,991	1	46			339	15,644
9	栃 木	49	640	9	316	154	9,677	52	1,239					264	11,872
10	群 馬	50	1,070	14	746	167	9,995	55	1,554					286	13,365
11	埼 玉	265	4,642	26	1,325	575	21,195	218	4,704					1,084	31,866
12	千 葉	132	2,077	17	585	348	19,744	130	3,343					627	25,749
13	東 京	136	2,881	13	432	247	9,717	246	4,011					642	17,041
14	神奈川	130	1,540	10	406	356	19,927	135	3,038					631	24,911
15	山 梨	36	406	12	315	84	3,483	34	1,049					166	5,253
16	新 潟	73	1,206	19	528	145	5,144	71	1,615					308	8,493
17	長 野	24	669	11	236	47	2,418	77	1,863					159	5,186
18	富 山	22	503	13	349	66	3,219	32	1,106					133	5,177
19	石 川	63	778	21	462	81	4,528	50	1,101	2	47			217	6,916
20	福 井	40	684	5	168	45	2,154	19	634					109	3,640
21	静 岡	124	1,499	15	598	362	16,774	92	1,788					593	20,659
22	愛 知	130	2,707	15	675	323	21,819	155	6,224					623	31,425
23	三 重	47	628	12	346	171	8,368	52	1,378	1	16			283	10,736
24	岐 阜	57	970	20	779	258	9,036	55	1,913					390	12,698
25	滋 賀	28	583	13	388	87	3,988	42	1,777					170	6,736
26	京 都	96	998	19	528	153	8,711	59	1,470					327	11,707
27	大 阪	100	2,060	14	370	309	16,639	190	3,105					613	22,174
28	兵 庫	76	1,414	13	186	324	22,791	161	5,313					574	29,704
29	奈 良	37	905	9	231	71	3,097	34	1,040					151	5,273
30	和歌山	57	680	6	246	123	5,588	40	1,144					226	7,658
31	鳥 取	21	392	21	414	57	2,341	29	667					128	3,814
32	島 根	49	500	8	293	57	2,446	42	953					156	4,192
33	岡 山	72	606	11	268	155	8,597	77	2,573					315	12,044
34	広 島	110	1,326	20	323	219	9,766	101	2,357					450	13,772
35	山 口	67	978	7	293	142	7,239	72	1,966	2	57			290	10,533
36	徳 島	28	476	7	151	103	3,024	32	694	1	26			171	4,371
37	香 川	24	324	5	152	58	3,291	32	791					119	4,558
38	愛 媛	38	493	8	144	114	5,206	78	1,272					238	7,115
39	高 知	29	304	8	172	52	1,549	32	607					121	2,632
40	福 岡	55	666	10	179	221	12,188	98	2,336					384	15,369
41	佐 賀	30	355	11	245	77	3,814	42	870					160	5,284
42	長 崎	41	1,069	6	170	166	7,456	110	2,354					323	11,049
43	熊 本	72	1,145	10	181	158	5,820	67	1,556					307	8,702
44	大 分	47	706	12	220	110	3,424	35	714					204	5,064
45	宮 崎	61	699	16	284	152	2,908	45	1,054					274	4,945
46	鹿児島	92	1,202	30	347	218	6,093	93	1,341					433	8,983
47	沖 縄	31	405	9	146	32	1,195	34	636					106	2,382
48	日本学連											503	6,654	503	6,654
49	日本連盟	1	12											1	12
50	合 計	3,188	49,394	625	16,728	7,791	370,521	3,673	90,058	9	216	503	6,654	15,789	533,571
	昨年度	3,370	49,083	599	16,654	7,617	370,570	3,705	87,409	16	247	434	6,255	15,741	530,218



DIRECT LINE®

明治安田生命グループがお届けします

日本ソフトテニス連盟会員の皆さまへ

**あなたの自動車保険料、
きっと、もっと安くなる！**

※ご契約条件等によっては、保険料がお安くない場合があります。

お見積り
無料！

ひとつでも条件があてはまったら、すぐにお電話を！

ご本人だけまたは ご夫婦だけが運転する方	1年間に走る距離が 12,000km未満の方
30歳以上の方	ゴールド免許の方
主にレジャー・買い物・通勤に 使用される方*	ご家族だけが運転する方

*お仕事の使用が月15日未満の場合もあります。

安いだけじゃない。ダイレクトラインのバリュー。

事故対応への お客さま満足度96%*1 事故受付から保険金支払いまでの対応で、 約96%のお客さまから高い評価をいただいています。	専任チームが事故対応 事故タイプに応じて経験豊富な 専門家からなる事故専任チームを構成し、 責任を持って事故解決にあたります。	24時間、365日 年中無休の事故受付
お客様に代わって 示談交渉 相手のある動物・対人事故では お客さまに代わって示談交渉します。	スピーディーな保険金 支払い	業界最多、 645の提携修理工場*2 お客さまのクルマを優先して修理します。
修理箇所は永久保証 提携修理工場で修理した箇所は、 自信をもって永久保証します。	全国約8,000カ所*2の ロードサービス無料サポード*3	無料代車サービス*4

あなたの自動車保険料、どれだけ差がつくか今すぐコール！

お見積り無料！

お電話の際は、現在の保険証券と
免許証をお手元に。

0120-999-167

フリーコール

平日9:00～22:00／土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

日本ソフトテニス連盟
専用回線
受付コード
7995-9998

●この広告は商品の概要を説明しています。詳しくは、パンフレット・重要事項説明書をご覧ください。●現在ご加入中のご契約が補償切れとなっている場合等、弊社の引当条件に合致しない場合にはお取扱いできないことがあります。
*1お客様満足度：2003年3月～2003年3月末日付アンケート調査結果。*2提携修理工場およびロードサービス拠点数は2003年12月現在のものです。
*3ロードサービスは、弊社の提携会社から提供されます。ロードサービスの各種サービスには所定の条件がありますのでご注意ください。また、サービス内容により有料となる場合があります。*4提携修理工場で修理した場合に提供されます。

■受保険会社
安田ライフダイレクト損害保険株式会社
〒170-6044 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 44F